



2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月12日

上場会社名 アイエックス・ナレッジ株式会社
コード番号 9753 URL <https://www.ikic.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 文男

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 中谷 彰宏

TEL 03-6400-7000

定時株主総会開催予定日 2025年6月24日

配当支払開始予定日

2025年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	22,828	5.0	1,867	12.8	1,950	12.2	1,326	4.0
2024年3月期	21,748	7.6	1,655	13.4	1,739	13.4	1,275	24.1

(注) 包括利益 2025年3月期 1,527百万円 (10.3%) 2024年3月期 1,702百万円 (40.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	138.72		14.1	13.6	8.2
2024年3月期	132.21		15.6	13.2	7.6

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 18百万円 2024年3月期 24百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,070	10,059	66.8	1,051.79
2024年3月期	13,652	8,813	64.6	921.73

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,059百万円 2024年3月期 8,813百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	838	30	145	6,435
2024年3月期	1,146	18	448	5,773

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期		0.00		30.00	30.00	286	22.7	3.5
2025年3月期		0.00		40.00	40.00	382	28.8	4.1
2026年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00		28.0	

(注) 2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当35円00銭 記念配当5円00銭(誕生25周年記念配当)

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,238	1.8	1,925	3.1	1,987	1.9	1,366	3.0	142.95

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期	10,800,000 株	2024年3月期	10,800,000 株
----------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年3月期	1,235,936 株	2024年3月期	1,238,465 株
----------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数

2025年3月期	9,562,717 株	2024年3月期	9,644,968 株
----------	-------------	----------	-------------

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

※ 当社は、以下のとおりに投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・2025年5月28日(水)・・・機関投資家・アナリスト向け

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、為替動向や地政学的リスク等の影響による物価高騰など先行き不透明な状況にありましたが、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要をはじめとする消費の回復等により、景気は緩やかな回復基調となりました。

国内の情報サービス市場におきましては、企業のビジネス変革や働き方改革に向けたデジタル化（DX）の取り組みが継続しており、それを支えるIT需要は堅調に推移しました。

このような環境において当社グループは、共創によりITと社会を繋ぎ豊かな未来を創造すべくグループ一丸となった経営体制を構築していく企業風土の醸成を目的としたグループパーパス「社会とITの未来をともにつなぐ（Connecting people one world）」を制定いたしました。このグループパーパスの下、「中核事業の拡大」「次期成長事業の創出」「事業基盤の強化」を3本柱とした中期経営方針に、企業価値向上に資する人的資本などの非財務の視点を加え、財務・非財務の戦略を一元化したサステナビリティ経営によりケイパビリティの拡大に取り組んでまいりました。

具体的には、当社専門部隊による社内横断的な人材育成や業務支援を通じたクラウドネイティブな開発への対応力の強化に加え、当社グループとしての営業体制の強化やパートナー企業との連携強化により多様化する顧客ニーズに対応し、中核事業の拡大に取り組んでまいりました。また、顧客やパートナー企業との共創を通じて、デジタル先端技術を活用したビジネスイノベーションの取り組みを進めてまいりました。さらに、従前から取り組んできている事業提携・M&Aによる事業投資を中長期的な事業基盤の強化と位置づけ、更なる取り組みを推進してまいりました。

当連結会計年度の動向を品目別に見ますと、コンサルティング及びシステムインテグレーションサービスで大手ベンダー経由の金融関連システム開発案件や社会公共関連システム開発案件が、またシステムマネジメントサービスにおいては、大手ベンダー経由の基盤・環境構築案件が堅調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、22,828百万円（前年同期比5.0%増）となりました。利益面では、売上高の増加に加え、継続的な販売費及び一般管理費抑制の取り組みにより、営業利益1,867百万円（前年同期比12.8%増）、経常利益1,950百万円（同12.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,326百万円（同4.0%増）となり、いずれも増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は15,070百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,417百万円増加しました。これは主に「現金及び預金」の増加661百万円、「売掛金」の増加572百万円、「投資有価証券」の増加233百万円によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は5,010百万円となり、前連結会計年度末に比べ171百万円増加しました。これは主に「退職給付に係る負債」の減少448百万円、「未払法人税等」の増加292百万円、「買掛金」の増加145百万円、「受注損失引当金」の増加107百万円、「長期借入金」の増加100百万円によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は10,059百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,246百万円増加しました。これは主に「利益剰余金」の増加1,039百万円、「その他有価証券評価差額金」の増加133百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の64.6%から66.8%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ661百万円（11.5%）増加し、当連結会計年度末には6,435百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は838百万円（対前年同期比26.9%減）となりました。これは主に収入では税金等調整前当期純利益の計上1,949百万円、受注損失引当金の増加107百万円であり、支出では売上債権の増加648百万円、法人税等の支払による支出371百万円、退職給付信託の設定による支出200百万円を反映したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は30百万円（対前年同期比70.3%増）となりました。これは主にその他投資等に含まれる差入保証金による支出21百万円、有価証券の取得による支出13百万円、固定資産の取得による支出8百万円、有価証券の償還による収入10百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は145百万円（対前年同期比67.5%減）となりました。これは長期借入れによる収入200百万円、配当金の支払額285百万円、長期借入金の返済による支出60百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

国内のIT需要は、クラウドやAIなどの技術を活用したデジタル化（DX）による企業のビジネス変革の取り組みが継続し、堅調に推移すると見込まれます。一方で、欧米の政策動向や地政学リスクの長期化等の影響により、依然として先行きは不透明な状況が続くことが予想され、企業のIT投資への影響を注視していく必要があります。

こうした市場環境において当社グループは、共創によりITと社会を繋ぎ豊かな未来を創造すべく制定したグループパーパス「社会とITの未来をともにつなぐ（Connecting people one world）」の下、「中核事業の拡大」「次期成長事業の創出」「事業基盤の強化」を3本柱とした中期経営方針に、企業価値向上に資する人的資本などの非財務の視点を加え、財務・非財務の戦略を一元化したサステナビリティ経営によりさらなるケイパビリティの拡大に取り組んでまいります。

具体的には、当社専門部隊による社内横断的な人材育成や業務支援を通じたクラウドネイティブな開発への対応力の強化に加え、当社グループとしての営業体制の強化やパートナー企業との連携強化により多様化する顧客ニーズに対応し、中核事業の拡大を目指してまいります。さらに、顧客やパートナー企業との共創を通じて、デジタル先端技術を活用したビジネスイノベーションの取り組みを進めてまいります。

また、サステナビリティ経営においては、2025年4月にサステナビリティ推進委員会を設置し、「グローバル基準での環境対策」「多様性を重視した社会への貢献」「ガバナンスを重視した経営」を3本柱とするESGに取り組みます。さらに、「プロフェッショナル人材育成・リスキル」「ダイバーシティ&インクルージョン推進」「エンゲージメント&職場環境向上」を軸とした人的資本への取り組みにより、すべての従業員が生き生きと活躍できる環境を整備し、人財力の強化を図ってまいります。これらにより、「IKIのSDGs宣言」で目指す「平和と公正な社会」「すべての人が生き生きと活躍できる社会」「豊かで持続可能な社会」の実現に貢献してまいります。

当社グループはサステナビリティ経営に加え、従前から取り組んできている事業提携・M&Aによる事業投資を中長期的な事業基盤の強化と位置づけ、更なる取り組みを推進してまいります。

こうした市場認識と営業姿勢に基づき、当社グループの次期連結会計年度業績につきましては、売上高23,238百万円、営業利益1,925百万円、経常利益1,987百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,366百万円をそれぞれ見込んでおります。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。業績予想の修正が必要な場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,798,941	6,460,423
受取手形	17,905	3,865
電子記録債権	-	7,581
売掛金	3,315,050	3,887,805
契約資産	179,247	261,666
有価証券	10,000	-
商品及び製品	-	1,480
その他	189,406	196,758
貸倒引当金	△225	-
流動資産合計	9,510,326	10,819,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	610,920	621,171
減価償却累計額	△532,183	△540,056
建物及び構築物（純額）	78,737	81,115
土地	116,992	116,992
その他	216,653	220,838
減価償却累計額	△203,996	△206,336
その他（純額）	12,656	14,501
有形固定資産合計	208,386	212,609
無形固定資産		
ソフトウェア	57,556	30,593
ソフトウェア仮勘定	-	529
のれん	137,129	114,274
顧客関連資産	133,714	111,428
その他	8,835	8,835
無形固定資産合計	337,235	265,662
投資その他の資産		
投資有価証券	2,672,076	2,905,513
繰延税金資産	659,820	574,105
その他	264,405	292,575
投資その他の資産合計	3,596,302	3,772,194
固定資産合計	4,141,924	4,250,466
資産合計	13,652,250	15,070,047

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	800,520	946,412
1年内返済予定の長期借入金	60,000	100,000
未払金	367,777	303,136
未払法人税等	207,864	500,078
契約負債	10,070	8,147
賞与引当金	1,130,318	1,186,074
役員賞与引当金	37,625	42,705
受注損失引当金	62,063	169,070
その他	459,578	408,622
流動負債合計	3,135,818	3,664,246
固定負債		
長期借入金	140,000	240,000
退職給付に係る負債	1,428,060	979,122
繰延税金負債	40,125	31,088
資産除去債務	65,275	66,359
その他	29,800	29,800
固定負債合計	1,703,260	1,346,370
負債合計	4,839,078	5,010,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,897	1,180,897
資本剰余金	1,106,558	1,111,189
利益剰余金	6,106,689	7,146,375
自己株式	△633,730	△632,409
株主資本合計	7,760,415	8,806,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	878,016	1,011,111
退職給付に係る調整累計額	174,739	242,265
その他の包括利益累計額合計	1,052,756	1,253,377
純資産合計	8,813,171	10,059,430
負債純資産合計	13,652,250	15,070,047

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	21,748,232	22,828,117
売上原価	17,387,024	18,279,200
売上総利益	4,361,207	4,548,916
販売費及び一般管理費	2,706,085	2,681,159
営業利益	1,655,122	1,867,757
営業外収益		
受取利息	6,491	6,050
受取配当金	40,724	52,546
助成金収入	1,404	787
受取手数料	1,994	1,860
為替差益	8,337	-
持分法による投資利益	24,635	18,357
雑収入	6,663	5,712
営業外収益合計	90,252	85,313
営業外費用		
支払利息	1,222	1,133
支払手数料	834	-
為替差損	-	908
雑損失	3,994	328
営業外費用合計	6,051	2,370
経常利益	1,739,322	1,950,700
特別利益		
固定資産売却益	-	20
投資有価証券売却益	159	-
特別利益合計	159	20
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
投資有価証券売却損	-	820
特別損失合計	0	820
税金等調整前当期純利益	1,739,482	1,949,901
法人税、住民税及び事業税	443,490	658,975
法人税等調整額	20,832	△35,606
法人税等合計	464,323	623,369
当期純利益	1,275,159	1,326,531
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	1,275,159	1,326,531

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,275,159	1,326,531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	404,016	133,094
退職給付に係る調整額	23,795	67,526
その他の包括利益合計	427,812	200,620
包括利益	1,702,972	1,527,152
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,702,972	1,527,152
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,180,897	1,105,410	5,120,982	△536,974	6,870,316
当期変動額					
剰余金の配当			△289,452		△289,452
親会社株主に帰属する当期純利益			1,275,159		1,275,159
自己株式の取得				△100,044	△100,044
譲渡制限付株式報酬		1,147		3,288	4,436
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	1,147	985,707	△96,756	890,099
当期末残高	1,180,897	1,106,558	6,106,689	△633,730	7,760,415

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	473,999	150,944	624,943	7,495,260
当期変動額				
剰余金の配当				△289,452
親会社株主に帰属する当期純利益				1,275,159
自己株式の取得				△100,044
譲渡制限付株式報酬				4,436
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	404,016	23,795	427,812	427,812
当期変動額合計	404,016	23,795	427,812	1,317,911
当期末残高	878,016	174,739	1,052,756	8,813,171

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,180,897	1,106,558	6,106,689	△633,730	7,760,415
当期変動額					
剰余金の配当			△286,846		△286,846
親会社株主に帰属する当期純利益			1,326,531		1,326,531
自己株式の取得				△259	△259
譲渡制限付株式報酬		4,631		1,580	6,211
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	4,631	1,039,685	1,320	1,045,637
当期末残高	1,180,897	1,111,189	7,146,375	△632,409	8,806,053

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	878,016	174,739	1,052,756	8,813,171
当期変動額				
剰余金の配当				△286,846
親会社株主に帰属する当期純利益				1,326,531
自己株式の取得				△259
譲渡制限付株式報酬				6,211
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	133,094	67,526	200,620	200,620
当期変動額合計	133,094	67,526	200,620	1,246,258
当期末残高	1,011,111	242,265	1,253,377	10,059,430

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,739,482	1,949,901
減価償却費	43,605	47,061
のれん償却額	22,854	22,854
顧客関連資産償却額	22,285	22,285
株式報酬費用	4,436	6,211
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△88,305	△147,020
退職給付信託の設定額	-	△200,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△50,631	55,756
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	18,356	107,007
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	△225
受取利息及び受取配当金	△47,216	△58,596
支払利息	1,222	1,133
為替差損益 (△は益)	△8,337	908
持分法による投資損益 (△は益)	△24,635	△18,357
固定資産売却損益 (△は益)	-	△20
固定資産廃棄損	0	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	△159	820
売上債権の増減額 (△は増加)	69,375	△648,714
棚卸資産の増減額 (△は増加)	440	△1,480
仕入債務の増減額 (△は減少)	△74,208	145,891
未払金の増減額 (△は減少)	31,692	△70,251
未払消費税等の増減額 (△は減少)	11,178	△1,685
その他の資産の増減額 (△は増加)	3,577	△16,017
その他の負債の増減額 (△は減少)	84,574	△49,753
小計	1,759,589	1,147,708
利息及び配当金の受取額	52,402	63,589
利息の支払額	△1,227	△1,194
法人税等の支払額	△664,469	△371,918
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,146,295	838,184
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	64,436	-
有価証券の取得による支出	△134,162	△13,469
有価証券の売却による収入	65,182	2,000
有価証券の償還による収入	-	10,000
固定資産の取得による支出	△14,602	△8,419
固定資産の売却による収入	5	21
その他の支出	△490	△21,772
その他の収入	1,603	933
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,027	△30,706

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	200,000
長期借入金の返済による支出	△60,000	△60,000
自己株式の取得による支出	△100,044	△259
配当金の支払額	△288,726	△285,735
財務活動によるキャッシュ・フロー	△448,770	△145,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	285	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	679,783	661,482
現金及び現金同等物の期首残高	5,094,158	5,773,941
現金及び現金同等物の期末残高	5,773,941	6,435,423

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、情報サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	921.73円	1,051.79円
1株当たり当期純利益	132.21円	138.72円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,275,159	1,326,531
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,275,159	1,326,531
普通株式の期中平均株式数(千株)	9,644	9,562

(重要な後発事象)

該当事項はありません。